

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 平成30年度

施策コード 111

施策 非核平和への貢献

管理事業 非核平和都市宣言事業

1 枚のうち 1 枚目

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
① 市民平和のつどい事業	人権平和室	非核平和都市宣言を契りあるものとするため、毎年8月上旬に「市民平和のつどい」を開催。啓発パネルや戦時中の実物資料を展示する非核平和資料展や平和に関する事業などの啓発活動を行っている。	市が独自に実施している事務
決算額(事業費) 平成 30 年度 (千円) 635	評価の視点 <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 ・啓発のために必要な事業であるが、取り上げる展示テーマによって集客数に増減があり、関心を持ってもらうための工夫が必要である。 ・より多くの人に参加してもらうため、効果的な周知方法を検討する必要がある。	今後の方向性 継続

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
② 非核平和都市宣言啓発事業	人権平和室	市役所正面玄関に掲揚する平和シンボルマーク旗を作成。また、毎年広島市の平和記念式典及び長崎平和祈念式典へ職員を派遣し、市長の平和メッセージを届けている。	市が独自に実施している事務
決算額(事業費) 平成 30 年度 (千円) 144	評価の視点 <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 ・事業内容は数値化が困難であり、成果が見えづらいものである。 ・非核平和都市宣言の理念を実現するため、より良い啓発手法を工夫する必要がある。	今後の方向性 継続

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
③ 平和祈念資料館企画管理運営事業	人権平和室	平和祈念資料館において、資料の保存・展示、また資料を活用した事業や平和の語り部事業などを行っている。また、戦争の悲惨さ、平和の尊さについて市民の理解と認識を深める。	市が独自に実施している事務
決算額(事業費) 平成 30 年度 (千円) 12,600	評価の視点 <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 ・来館者数をより増やすため、魅力ある展示や事業企画が必要である。 ・将来を担う子どもたちに平和の尊さを伝えるため、啓発手法を工夫する必要がある。	今後の方向性 継続

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
④ 千里ニュータウンプラザ施設管理事業	人権平和室	平和祈念資料館の維持管理を行っている。	市が独自に実施している事務
決算額(事業費) 平成 30 年度 (千円) 23,038	評価の視点 <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 ・本事業費はPFI事業によるサービス購入料及び光熱水費のみの構成であり、適切であると考える。 ・平和祈念資料館の維持管理のための必要な経費である。	今後の方向性 継続

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
⑤ 非核平和都市宣言記念事業	人権平和室	非核平和都市宣言の周年事業として、5年毎に実施。市民の代表をである「平和大使」を広島市や長崎市に派遣している。	市が独自に実施している事務
決算額(事業費) 平成 30 年度 (千円) 783	評価の視点 <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 ・戦争を知らない世代が増えてくる中、平和記念式典に参列し、戦争や核兵器に対する思いを共有することは、今後の非核平和の実現に向けた取組を進めるためには、重要である。 ・参加者の経験を参加者自身にとどめず、より多くの人に広めていく取り組みが必要である。	今後の方向性 継続

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
⑥			
決算額(事業費) 平成 30 年度 (千円)	評価の視点 <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題	今後の方向性

上記以外の予算事業

※ 施策番号900番、昨年度で廃止した事業、指定管理者制度導入施設の管理運営事業などの評価対象外事業はこちらに記入。

事業名	所管室課

事業名	所管室課